

システム要件確認書

回答区分について（質問項目に関して補足事項がある場合は、「備考」欄に補足内容を記載すること）

○：対応可能

×：対応不可

必須項目欄が○となっている項目については、当市の必須要件になります。

1項目でも「対応不可」の場合は、原則、失格とします。ただし、当該要件が提案システムに該当しない場合、その他合理的な理由があると認められる場合は、この限りではありません。

学童保育システム				
No.	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄 (回答に対し、一部例外 や補足等がある場合に追 記してください)
1 ペンダ情報				
1	事業者名			
2	パッケージシステム名			
3	他自治体での類似システム導入実績（団体数）			
4	内人口30万人以上の団体への導入数 ※構築中を含む			
2 調達前提条件について				
5	町田市個人情報保護法施行条例及び町田市情報セキュリティポリシーを遵守すること。	○	(リストから選択)	
6	本調達にはサーバや端末等のハードウェア（特殊機器は除く）及びネットワーク機器を含まないものとする。	○	(リストから選択)	
7	町田市のAWS（ガバメントクラウド）環境上に構築し、正常に稼働すること。	○	(リストから選択)	
8	パッケージシステムは、AVD（Azure Virtual Desktop）を使用した仮想デスクトップ環境から接続し、利用可能なこと。	○	(リストから選択)	
9	本番環境とは別に、プログラム改修時の検証や設定確認に使用できる検証環境を整備すること。	○	(リストから選択)	
10	パッケージシステムが利用するプリンタは、町田市が指定するレーザープリンタ・複合機（一般的なオフィス用）を利用すること。また、専用帳票を印刷する等、専用プリンターが必要な場合は、町田市と協議のうえ決定すること。	○	(リストから選択)	
11	パッケージシステムとして町田市が使用、あるいは町田市へ納品するソフトウェアの使用権やライセンス等については、町田市と協議のうえ決定すること。	○	(リストから選択)	
12	構築にあたっては事務フローを作成し、システムの機能説明に終始するのではなく、運用フローまで含めた構築作業をすること。	○	(リストから選択)	
13	提案内容について別途費用がかかる場合、その旨を提案時に提示すること。	○	(リストから選択)	
14	「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」のβ'モデルに基づき、マイナンバー利用事務系で利用できること。	○	(リストから選択)	
15	住民記録システム、税務システムと連携すること。 連携インターフェースについては国の標準仕様に準拠したものとし、町田市、各システムベンダーと協議のうえ構築すること。	○	(リストから選択)	

No.	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄 (回答に対し、一部例外 や補足等がある場合に追 記してください)
3 契約について				
16	町田市の標準契約書及び約款を適用すること。	○	(リストから選択)	
17	情報セキュリティ確保・個人情報保護のための特記仕様書を適用すること。	○	(リストから選択)	
4 システムについて				
18	ブラウザ版のシステムの場合 AVD上で使用するアプリケーションが、下記ブラウザの最新版で正常に動作すること。 ※備考欄に対応するOSとブラウザについて詳細をご記入ください。 (参考：町田市の現行環境) 【AVD端末】 OS : Windows10、Windows11 ブラウザ : Microsoft Edge、Google Chrome ※サポート切れする前に後続のバージョンの動作保証をすること。なお、町田市では、2027～2028年度にAVD端末を全てWindows11へアップデート予定の為、対応すること。	○	(リストから選択)	ブラウザ版のシステム以外の場合「該当なし」と備考欄にお書きください。
19	職員が使用する端末のアプリケーションは、ライセンスフリーとすること。	—	(リストから選択)	
20	OSについては、サポート切れする前に後続のバージョンの動作保証をすること。	○	(リストから選択)	
21	提案するシステムを構成するOSや各種ソフト等のEOL (End Of Life) が、契約期間内に訪れる製品を動作環境として選定しないこと。	○	(リストから選択)	
22	バージョンアップ及びカスタマイズ等で機能に変更があった際は、仕様書、操作マニュアル等のドキュメントを最新版に更新し、提供すること。	○	(リストから選択)	
23	文字コードはUnicode (UTF-8/16) に対応すること。	○	(リストから選択)	
24	将来的にM J + (行政事務標準文字) に対応すること。	—	(リストから選択)	
25	符号化集合体はJIS 2004以降のバージョンに対応していること。	○	(リストから選択)	
26	未定義文字の連携について取り込みが行えること。	○	(リストから選択)	
27	カスタマイズが最小となるよう提案すること。	—	(リストから選択)	
28	やむをえずカスタマイズを行う場合、他の機能やバージョンアップへの影響がないような方法を提案すること。	○	(リストから選択)	
29	カスタマイズ内容について、構築・運用のライフサイクルを通じて管理を行い、適宜町田市に内容が分かる仕様書とともに一覧表を提出すること。	○	(リストから選択)	

No.	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄 (回答に対し、一部例外 や補足等がある場合に追 記してください)
30	クライアント環境に必要なソフトウェアを提示すること。 例) フォント、バーコード印刷ソフト、.NET Framework3.5、 4.5以降、JRE(Java Runtime Environment)など ※可能な限り、端末環境側にはソフトウェアが不要となる構成 とすることを原則としている	—	(リストから選択)	
31	システム移行のためのデータ出力機能を設け、保守範囲内でCSV データ出力ができる。	—	(リストから選択)	
5 セキュリティについて				
32	パッケージシステムの構築・運用・保守を実施する部門が、 ISO/IEC 27001 (ISMS) の認証を受け、適切に更新をしているこ と。	—	(リストから選択)	
33	クライアントとサーバ間の通信において、SSL/TLSによる暗号 化、または同等以上のセキュリティを確保すること。	○	(リストから選択)	
34	外部からの不正アクセスや内部の不正等の脅威に備え、適切な 処置ができていること。	○	(リストから選択)	
35	外部からの不正アクセスや内部の不正等が発生した場合、ログ インアクセス、データベースアクセスのログを取得し、IDや処 理単位等で必要に応じて追跡できること。	○	(リストから選択)	
36	異常または障害が発見された際には、直ちに町田市へ連絡し、 復旧手段について万全を期す体制及び運用が可能であること。 また、障害発生時には原因を調査の上、報告書を提出するこ と。	○	(リストから選択)	
37	システムに保管されているデータのうち、パスワード等の重要 なデータはデータベース内で暗号化されていること。	○	(リストから選択)	
38	データベース全体の暗号化に対応すること。	—	(リストから選択)	
39	保管期限を超過した不要データを消去できる仕組みを有するこ と。	—	(リストから選択)	
40	SQLインジェクション、クロスサイトスクリプト、その他の脅威 に問題なく対応していること。	○	(リストから選択)	
41	アクセス権限の切り分けができること。(例：管理者権限、一 般権限、閲覧権限)	○	(リストから選択)	
42	情報セキュリティに関する監査及び調査に協力すること。	○	(リストから選択)	
43	パスワードの有効期限を設定できること。	—	(リストから選択)	
44	パスワードの有効期限が切れた際、利用者自身でパスワードを 変更設定できること。	○	(リストから選択)	
45	ユーザーごとにログインID及びログインパスワードの設定が可 能である。	○	(リストから選択)	
46	パスワードは、半角英数字及び記号の組み合わせによる設定が 可能である。 10桁以上の設定が可能である。 英字は大文字・小文字の区別ができる。	—	(リストから選択)	

No.	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄 (回答に対し、一部例外 や補足等がある場合に追 記してください)
47	パスワード誤入力に伴う、ロック機能を有し、パスワード入力回数を設定することができる。	—	(リストから選択)	
48	ログイン後は、画面上に、常時、ログインユーザー名が表示される。	○	(リストから選択)	
49	ログインユーザーごとのアクセスログの保存、管理ができる。 (例：処理日時／ログインユーザー名／実行プログラム名／検索履歴／処理実行履歴等)	○	(リストから選択)	
50	アクセスログについて、閲覧できる。 また、データ出力できる。	○	(リストから選択)	
51	アクセスログは1年間保存することができる。	—	(リストから選択)	
6 保守、サポート体制について				
52	町田市からの問い合わせ及び障害連絡を受付可能な本システムの受付窓口を設けること。	○	(リストから選択)	
53	バージョンアップ等の保守作業を行う際は、事前に通知すること。	○	(リストから選択)	
54	通常期に限らず、繁忙期や土日・祝祭日に柔軟に稼働できるように対応すること。また、基本的に自動運転とし、メンテナンス等は調整のうえ、原則利用時間外で行うこと。	○	(リストから選択)	
55	保守期間を稼働から10年以上確保すること。	○	(リストから選択)	
56	パッケージシステムで導入するすべてのソフトウェア（導入したOS、ミドルウェア、パッケージソフト、及びカスタマイズ部分を含む）を保守対象とすること。	○	(リストから選択)	
57	町田市と円滑に連絡調整できる地域に本店または営業所等があること。	○	(リストから選択)	